

2020年2月7日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはございません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名] リード抜去症例の実態調査 (J-LEX レジストリ)

[研究責任者] 循環器内科 副部長 大久保 健史

[研究の概要] ペースメーカーや埋込型除細動器の治療を受けている患者様は本邦で30万人になります。経過中、1-2%の確率でリードの感染や断線が生じることが報告されています。その一部でリード抜去が必要になりますが、我が国におけるリード抜去術の診療実態は明らかではありません。このため本邦における本治療の実態を明らかにし、評価していくことは大変重要です。この治療の実態を調査するために、日本不整脈心電学会と国立循環器病研究センターが主体となり全国調査(観察研究)を行っており、当院も参加しています。本調査では、患者さまの診療情報や検査所見などの医療情報を収集します。この調査に参加することで、治療方針が変わることや、患者さまに負担頂くことは、一切ございません。

[研究の方法]

● 対象となる患者さま

当院でリード抜去術を受けた全ての患者さま(倫理委員会承認後から2032年3月31日の間)

● 利用する検体、カルテ情報

カルテ情報: 年齢、性別、既往歴、内服歴、心臓超音波検査結果、採血検査結果、リード抜去術の経過・所見、臨床経過、治療後の外来にて施行された心電図検査結果などを収集し、解析させていただきます。

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報
は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、そ
の際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 循環器センター

電話 046-822-2710 (代表) FAX 046-822-9139

*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください